

半導体ニュース No.1648 とさしかえてください。

STK583F—テレビ用定電圧電源+音声出力回路

用途 テレビ用複合IC=定電圧電源+音声出力回路

特長 IMST基板=AI基板であるため、熱放散性に優れており、熱的安定度が良好である。

IMST基板は電気的絶縁性があるので放熱板へ直接取り付けることができる。

メカニカルなファンクションルーリングにより、レギュレータ出力電圧とオーディオ部の出力中点電圧は高精度に設定されている。

出力DC電圧は、110~135Vまでシリーズ化対応が図られている。

SIP構造のため取り付け性やその他の作業性に優れている。

音声部はSEPP構成を取っており、高利得・低損失・低ひずみ率である。

最大定格 / Ta = 25°C

最大せん頭電圧

V_i max ピン1-4間

unit

200 V

最大電源電圧

160 V

最大出力電流

1 A

最大コレクタ電流

1 A

熱抵抗

1.8 °C/W

動作時IC基板温度

12.5 °C/W

接合部温度

105 °C

保存周囲温度

150 °C

音声部負荷短絡許容時間

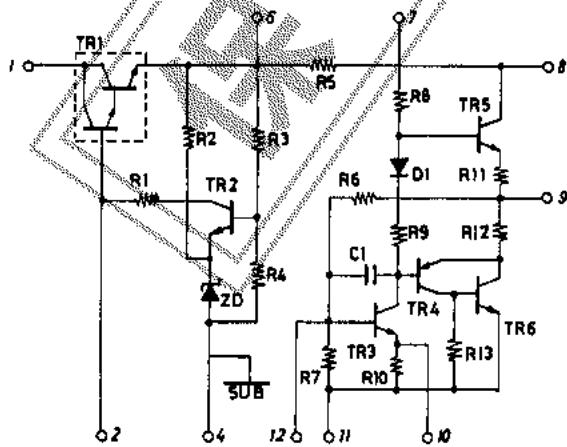
-30~+105 °C

ts Vinde = 158V, R_L = 8Ω (SOTつき),

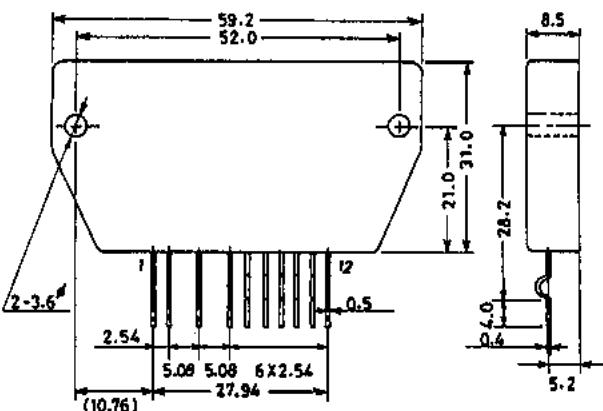
2 sec

P_O = 1W, f = 50Hz

等価回路



外形図 4058
(unit : mm)



*これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

STK583F

電源部動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}$, V	$V_{\text{in}dc} = 158\text{V}$, I	$I_0 = 0.5\text{A}$	min	typ	max	unit
設定出力電圧 ※1	V_O	[V], [I], 測定回路①	134.2	136.2	136.2	V
出力電圧変動(対入力電圧)	$V_{\text{in}dc} = 151 \sim 174\text{V}$, [I], 測定回路①	-1	+1	V		
(対出力電流)	[V], $I_0 = 0.2 \sim 0.5\text{A}$, 測定回路①		0.5	V		
出力電圧温度係数	[V], [I], 測定回路①		7	mV/°C		
リップル抑制率 ※2	$V_{\text{ac}} = 120\text{V}$, [I], 測定回路②	37	dB			
入出力間耐圧	$\text{TR1}, I_{\text{CEO}} = 10\text{mA}$	200	V			
入出力間飽和電圧	$\text{TR1}, I_B = 10\text{mA}, I_C = 1\text{A}$	2.0	V			
電流増幅率	$\text{TR1}, V_{\text{CE}} = 5\text{V}, I_C = 1\text{A}$	1500	6500			

※1 入力スイッチャオン時から5秒以内で測定のこと。

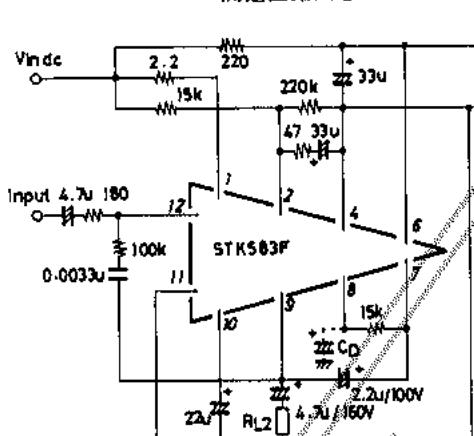
※2 測定回路①の $V_{\text{in}dc} = 158\text{V}$, 測定回路②における $V_{\text{ac}} = 120\text{V}$ に相当

音声出力部動作特性 / 特記しない限り $T_a = 25^\circ\text{C}$, $V_{\text{in}dc} = 158\text{V}$, $R_g = 600\Omega$, $R_{L2} = 440\Omega$, $I_0 = 20\text{mA}$, 測定回路①

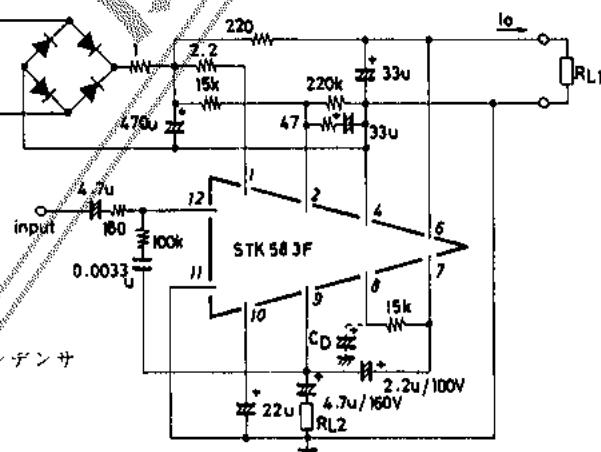
		min	typ	max	unit
無信号電流	I_{cco}	ピン⑥, 135V	3.0	5.0	10.0 mA
出力電力	P_O	$f = 1\text{kHz}$, THD = 10%	4.0	5.0	W
全高調波ひずみ率	THD	$f = 1\text{kHz}, P_O = 0.1\text{W}$	2.0	%	
電圧利得	VG	$f = 1\text{kHz}, P_O = 0.1\text{W}$	51	dB	
周波数特性	f_L, f_H	$P_O = 0.1\text{W}, \pm 6\text{dB}$	70 ~ 10k	Hz	
出力雑音電圧	V_{NO}	$R_g = 0\Omega$	2.0	mV	
中点電圧	V_N	ピン⑨	70.5	V	

(注) 検査時の電源には指定のない限り定電圧電源を使用する。

測定回路図①

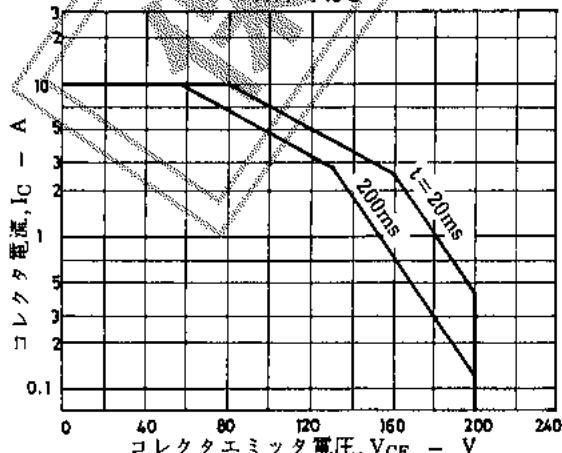


測定回路図②

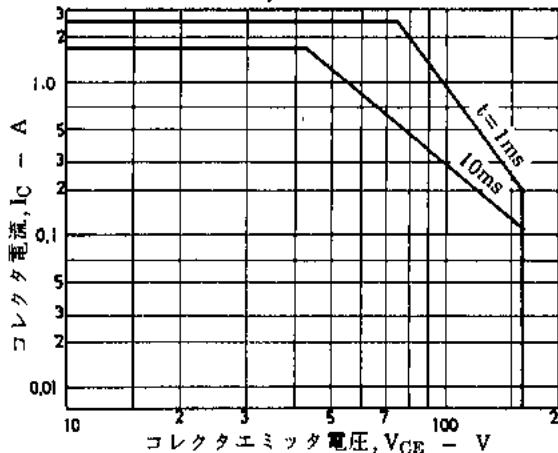


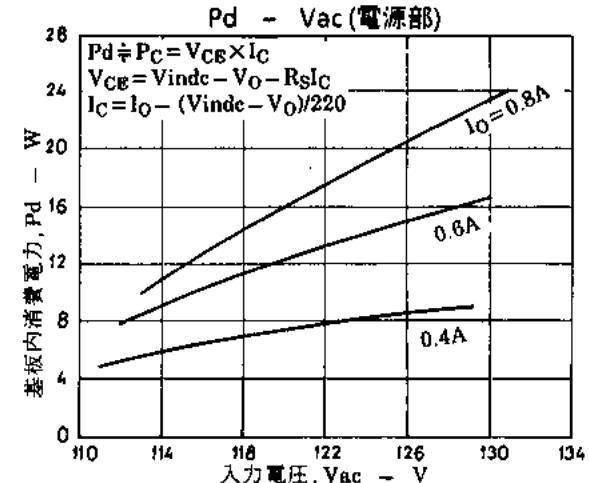
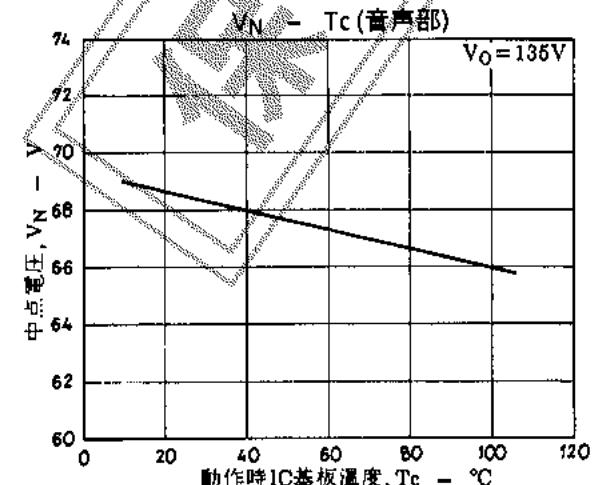
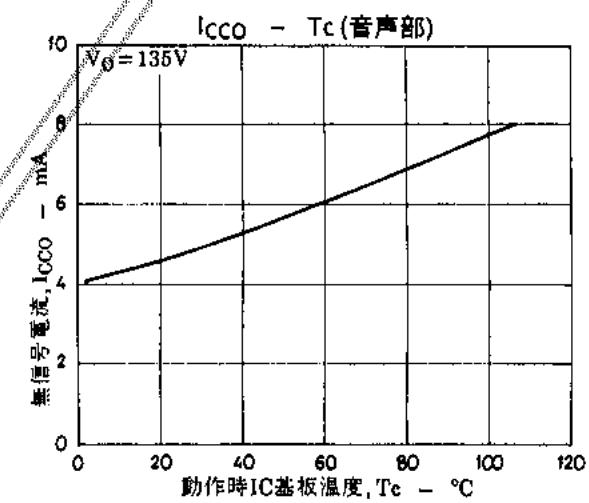
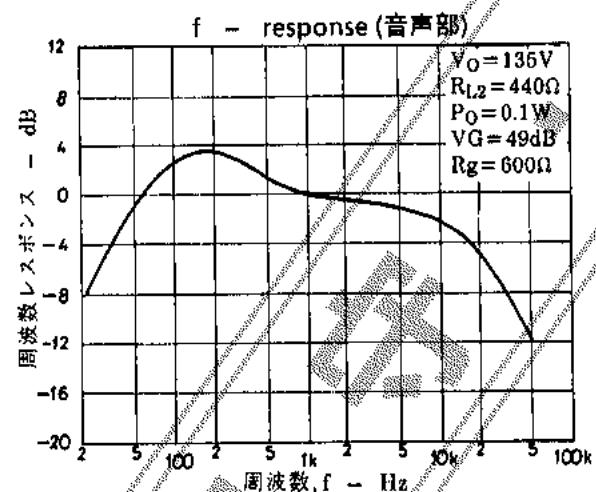
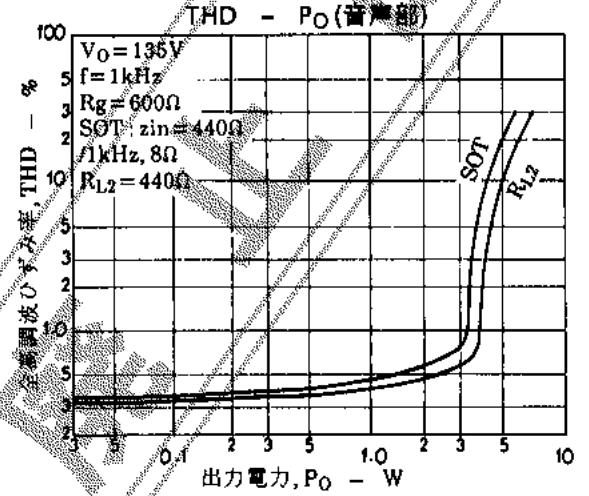
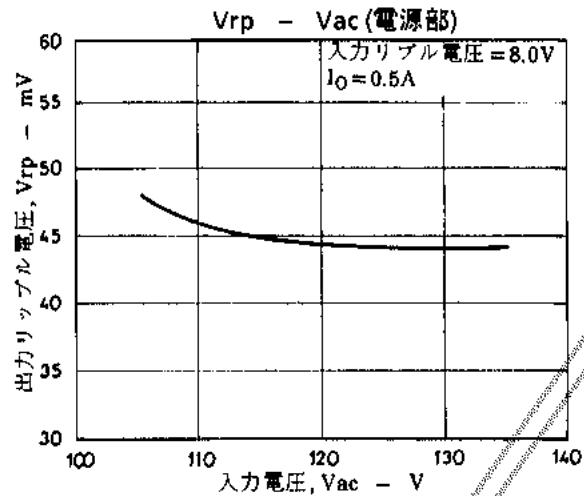
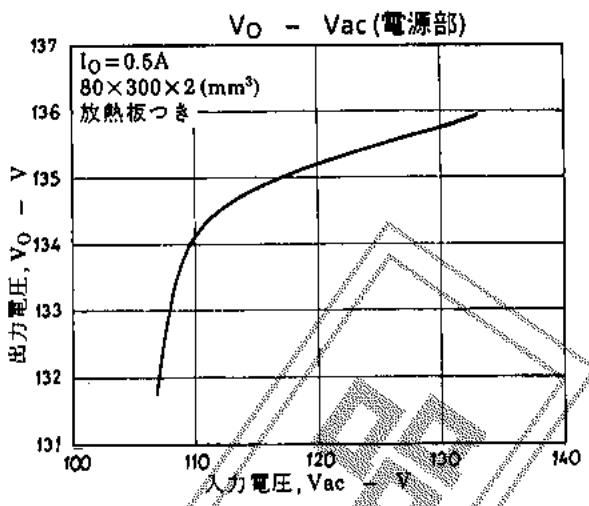
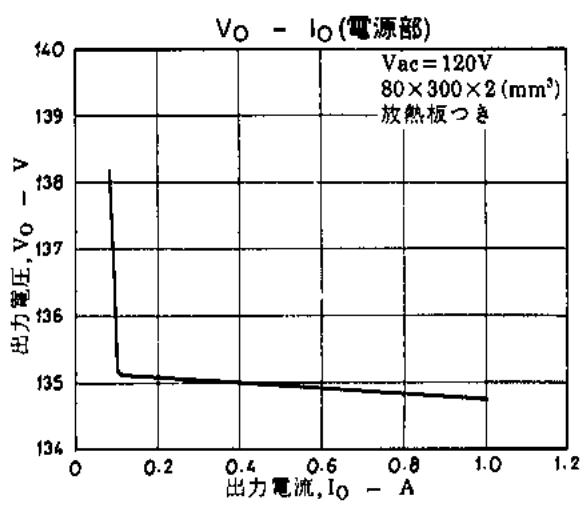
C_D : バズ音等の特性検討でピン⑨へアカブリングコンデンサ
 C_D を追加するときは $100\mu\text{F}$ を最大とする
この場合弊社へご連絡を必ずしてください。

TR1 ASO

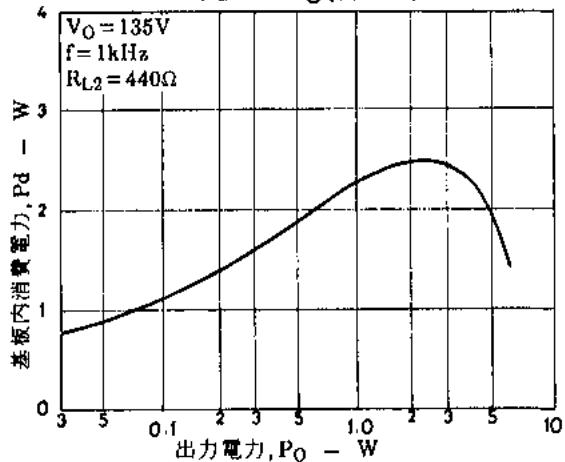


TR5, TR6 ASO





Pd - Po(音声部)



この資料の構成(基板回路および回路定数を含む)は
一例を示すもので、■産セントとしての設計を保証す
るものではありません。また、この資料は正確かつ信
頼すべきものであると確信しておりますが、その使用
にあたって第3者の工業所有権その他の権利の実態に
に対する保証を行ふものではありません。

本書記載製品が、外因漏電および外国貿易管理法に
定める戦略物資(役務を含む)に該当する場合、輸出す
る際に同法に基づく輸出許可が必要です。